



医療法人社団哺育会

白岡中央総合病院

病院
理念

「安全で確実な
わかりやすい医療」

kizahashi

きざはし

120

2026年10月発行



新

入職医師紹介



人工透析内科 河田 聡 Kawata Akira

2026年8月1日より透析室にて治療を担当する河田聡と申します。

これまで培ってきた透析療法経験を活かし、患者の皆さまが安心して治療を継続できるようにサポートさせていただきます。血液透析は週に3日通院治療が必要でいろいろとご負担や制約があります。透析室の看護師、臨床工学技士、医療クラークらスタッフ全員で皆さまの日常を支えていく医療を実践していきたいと考えております。

至らない点もあるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

白岡市 × 白岡中央総合病院

住み慣れたこの街で、誰もが安心して暮らせるまちづくりへ

当院は、このたび白岡市と「白岡健康協働宣言」を表明し、併せて「包括連携協定」を締結いたしました。市長とともに掲げた「白岡健康協働宣言」のもと、両者が手を取り合い、市民の皆さまの健康づくりを力強く推進してまいります。また「包括連携協定」では、地域医療の充実をはじめ、災害時の医療救護活動や感染症発生時の体制確保、地域包括ケアシステムの構築、さらにはスポーツ振興や健康づくりの普及・啓発など、幅広い分野で一層連携を強化してまいります。今回の締結を新たなスタートとし、白岡市との絆をより一層深め、地域の医療拠点として安心・安全なまちづくりに全力で貢献してまいります。今後とも、白岡中央総合病院をよろしくお願いいたします。



白岡市HP▶

<https://www.city.shiraoka.lg.jp/soshiki/keieikikakubu/kikakuseisakuka/15/16/9838.html>





「出前講座」を実施しました！ ～体験型学習を通して、医療の仕事と魅力を未来へ～

6月から7月にかけて、白岡東小学校と菁莪中学校を訪問し、「出前講座」を開催いたしました。

この取り組みは、当院の医療スタッフが直接学校へ赴き、体験型の学習や交流を通して、児童・生徒の皆さんに医療の世界や仕事への興味・関心を持っていただくことを目的としています。

講座の中では、実際に病院の現場で使用している機器類に触れて体験してもらうプログラムも実施しました。参加した児童・生徒の皆さんからは、「本物の機器に触れることができて大変勉強になった」「医療の仕事について楽しく学べた」といった、大変有意義で嬉しい感想を多くいただきました。

当院ではこれからもこのような活動を通じ、患者さんへの診療にとどまらず、地域住民の皆さまや次世代を担う子どもたちとのつながりをより一層深めてまいりたいと考えております。



写真は当院Instagramより引用

未来の医療人へ 中学生の 職場体験を行いました！

7月4,5日に白岡市内の中学生が、当院に職場体験にきてくれました！

様々なプログラムを体験してもらい、多くの医療スタッフとも直接交流を深めていただきました。たくさんの経験や、スタッフとの交流が、これからの未来や進路を考える「何かきっかけ」になればと切に願っています。

真剣な眼差しで学ぶ姿に、私たちスタッフもたくさんの元気をいただきました！中学生の皆さん、お疲れ様でした！



新築移転レポート 8月～9月



2025年7月より着工し、2026年3月に本体工事を実施している、新築移転工事について、2027年秋ごろの竣工引渡しの予定となっており、8月までの工事進捗率は約12%と順調に進んでおります。

9月7日時点では、1階支保工解体工事、3階立上り躯体工事、4階梁、床躯体工事を実施しており、建物が6階建てとなっておりますので、すでに半分が立ち上がっております。年内には6階まで上棟する予定となっているため、日に日に病院の建物が出来上がってきております。今後、1階から内装工事も行われるため、少しずつにはなりますが、病院の形が目に見えるようになります。

工事に際しては、安全を第一に進めてまいりますので、引き続きご理解の程、宜しくお願いいたします。

工事の進捗については、病院ホームページやSNSに投稿しておりますので、ぜひ、ご覧ください。

▶ 2026年8月



◀ 2026年9月





認知症ケアを 高めていきましょう！

認知症看護認定看護師 藤田

住み慣れた場所から病院に入院することになった場合、環境の変化に伴い認知機能低下や行動心理症状(BPSD)を発症することがあります。

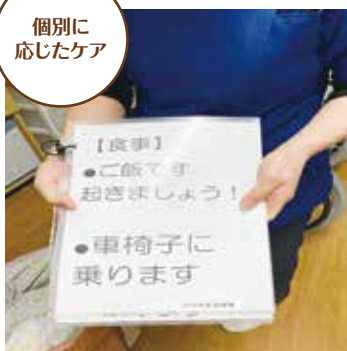
入院してもできるだけ住み慣れた場所、空間を確保することが大切です。また、「できること、できていること」に着目し、能力を維持することも認知症ケアとしています。

場所や時間を把握する物や普段から使用している物を持参していただくことも安心につながります。

場所の
認識を
高めるケア



個別に
応じたケア



普段から使用している物の例

- ◆時計やカレンダー(見当識ケア)
- ◆家族の写真、アイドルの写真を飾る、
タオルケット、
ぬいぐるみに触れる(ぬくもりや安心感)
- ◆趣味の把握
余暇時間の確保(例：ラジオを聴く)

インフルエンザワクチン 予防接種受付中

インフルエンザワクチン予約

成人

健康管理課

TEL 0480-93-0662(直通)

窓口 健診センター

小児

医事課

TEL 0480-93-0661(代表)

窓口 外来受付

2～18歳の方へ

フルミストも選べます。鼻にスプレーする生ワクチンで、針を使いません。ご希望の方は予約時にフルミスト希望とお伝えください。



コロナワクチン 予防接種受付中

随時ご予約を承っております。
詳細は健康管理課にお問い合わせください。

地域のみなさまのスポーツ活動を支える！



リハビリテーション技術科の取り組み

リハビリテーション技術科では、専門知識を活かして地域社会に貢献するため「スポーツリハビリテーションチーム」を発足し、地域のスポーツ活動をサポートしています。

主な活動内容：スポーツトレーナー活動

主な活動現場は地域の小中学生のサッカーチーム、バドミントンチームです。練習や試合前後のコンディショニング、怪我などの応急処置やテーピング対応、ウォーミングアップやクールダウンのサポートを行っています。成長期のお子さんに関わるため、指導者さまと連携し、保護者さま向けのスポーツ障害予防における知識やケア方法の共有等も行っています。

また白岡市の一大イベントである「白岡マラソン」にも参加させていただいています。ゴール地点付近にアフターケアブースを設置し、完走したランナーの皆さまへストレッチや疲労回復のためのコンディショニング対応を実施しています。2026年1月の大会にも参加させていただき多くの方にご利用いただきました。

2025年度の活動実績

- スポーツ現場への帯同／年間70件
- 埼玉県内のサッカーチーム代表チームへの帯同実績もあり
- 「白岡マラソン」アフターケアブースの開設

今後も白岡地域のスポーツ現場において、選手たちが安全かつ最高のパフォーマンスが発揮できるよう、現場に寄り添ったサポート活動を続けます！

怪我予防啓発活動

怪我予防の情報をSNS使用して発信しています。



詳細は
ホームページにも
記載しています！



地域包括ケア病棟のご案内

② 地域包括ケア病棟とは

当院の地域包括ケア病棟(2B病棟)は22床です。

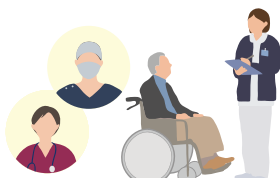
急性期の治療を終えた患者さんが、安心してご自宅や施設での生活に戻るための準備を行う病棟です。医師・看護師・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカー・管理栄養士などが連携し、退院後の生活を見据えて支援します。

住み慣れた地域での生活を、入院から在宅まで支えます。

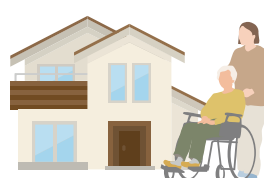
患者さんをご家族が安心して在宅療養を続けられるよう、地域の医療・介護関係者の皆さまと連携しながら支援します。



急性期治療後の入院



多職種で連携し支援



自宅・施設での生活へ

+ レスパイト入院を積極的に受け入れています

在宅療養を続ける患者さんと、支えるご家族のための一時的な入院です。
ご家族が休息をとることも、在宅療養を続けるための大切な支援です。

※ 当院には緩和ケア病棟はございませんが、緩和医療が必要な方も受け入れしています。



＼ こんなときにご相談ください ＼



介護者の休息

少し休みたい、心身を整える
時間をつくりたいとき



冠婚葬祭など

ご家族の予定により、一時的に
介護が難しいとき



介護者の 体調不良

介護する方の受診・治療・体調
不良などで支援が必要なとき



在宅療養を 続けるために

介護負担を調整し、安心して
在宅生活を続けたいとき

レスパイト入院のお申込みの流れ

① ご相談

かかりつけ医・ケアマネジャー
訪問看護師などにご相談ください。

② 当院へご連絡

かかりつけ医等から当院の
地域連携へご連絡いただきます。

③ 受け入れ調整

症状やご希望期間などを
確認の上、受け入れを調整します。

④ ご入院

必要書類をご準備いただき、
入院していただきます。

※受け入れ状況や症状によっては、ご希望に添えない場合があります。
あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 | 地域医療・連携センター

TEL/FAX: 0480-93-7850 または 0480-92-0799 / 窓口時間: 平日 9:00~17:30 / 土曜 9:00~13:00

市民公開講座



医療法人社団哺育会

白岡中央総合病院

転ばぬ先の排泄ケア

～トイレの不安を減らしませんか？～

日時

2026年11月20日(金) 14:00～15:30

(開場 13:30～)

場所

白岡中央総合病院 管理研修棟 2階 会議室

※夜間受付の出入口側、正面の建物になります。

プログラム

第1部 (14:00～14:35) ※質疑応答も含む

■講師 森田 大作 副院長(外科)

■内容 知って安心！大腸がんのすべて

休憩 14:35～14:45

第2部 (14:45～15:30) ※質疑応答も含む

■講師 小久保 恵理 看護師(皮膚・排泄ケア特定認定看護師)

■内容 「誰にも言えない尿の悩み」

1.尿漏れ・頻尿の話 2.失禁予防体操

事前予約
不要！

参加費
無料！

出入り
自由！



アクセス



管理研修棟の外観



問い合わせ

白岡中央総合病院
地域医療・連携センター
☎ 0480-93-0661

受付時間
月～金 9:00～17:30
土 9:00～13:00

【主催】白岡中央総合病院 地域包括的医療ケア推進委員会 【共催】白岡市医師会

白岡市はぴすまつり

「白岡市はぴすまつり」で
医療体験に参加しよう

日時 令和8年 11月14日(土) 9:00～14:00

今年も白岡市主催のはぴすまつりで、お子さん向けの医療体験を実施します。白衣、ナースユニフォームなどを着用して写真を撮ったり、看護師、薬剤師など医療現場のスタッフが、実際に使用している器具を用いて体験を行います。ぜひご参加ください！

医療法人悟明会 田口医院

〒349-0122 埼玉県蓮田市上2-2-6

☎ 048-768-0179

☎ 048-769-5681

診療科 内科・小児科・訪問診療・各種専門外来
(予約制)

診療科時間 月曜～土曜
9:00～12:00/15:30～18:00

休診日 木曜日午前・土曜日午後

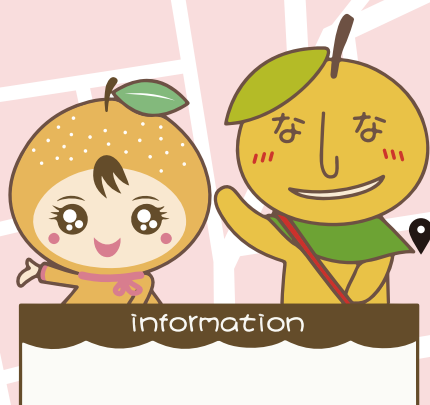


当院は大正時代に蓮田で開業して以来、地域の皆さまと共に歩んできました。小児科・内科を代々継承し、今では三世代、四世代にわたり通ってくださるご家庭もあります。毎年帰ってくるツバメのように、世代が変わっても「またここへ」と思っていただけ場所でありたい。そんな想いを胸に、外来・訪問診療、循環器・呼吸器・腎臓・甲状腺の専門外来を通じ、これからも地域に寄り添う医療を続けてまいります。

編集後記

広報委員会 福田

10月に入り、昼夜の寒暖差を感じる季節となりました。皆さま、体調はいかがでしょうか？秋は読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋と様々な活動が行いやすい時期です。皆さまにとって、実りのある秋になることを願っております。



tailor shop

Shiraoaka Central
General Hospital

used car dealer

conveni



医療法人社団哺育会

白岡中央総合病院

〒349-0217
埼玉県白岡市小久喜938番地12

TEL: 0480-93-0661
FAX: 0480-92-8462



Instagram 更新中！

目で見て楽しい情報をお届けしています。いいね！フォローをお願いします。



Facebook ページ公開中！！

白岡中央総合病院のことを、より身近に感じていただけるよう Facebook のページを公開しています。ぜひ、ご覧ください。



パーソナリハ SHIRAOKA !

一人ひとりのニーズにお応えする新しい自由診療(保険適応外)サービスです。



白岡中央総合病院 公式ページ

白岡中央総合病院

検索

<https://www.scghp.jp>



きざ'はし120

発行: 白岡中央総合病院 / 発行責任者: 橋本 視法 /
発行日: 2026年10月 / 編集: 広報委員会